

COMMORE LIFESTYLE CATALOG #16

Buddy · Garden · Hobby · Scenery · Others

映える街を目指そう！： 風の公園に茂っていたビヤクシンの手入れのレポートです

開発から30年以上経ったコモアでは、個々の住宅のみならず共有インフラの公園や緑道も劣化が目立ってきました。特に公園・緑道では計画よりも樹木が育って、陽当たりや落ち葉、根上がりによる舗装の段差などが顕在化しています。これらの問題に対処するために、2024年に管理組合と自治会がジョイントして街並み保全委員会が設置されました。活動は多岐にわたりますが、外部の助成金を利用して公園や緑道の樹木管理が大きな仕事の一つです。その第一歩として昨年1月に時計の公園～石の公園間の樹木剪定を実施しましたが、第二段は風の公園の低木（ビヤクシン）管理を実施しています。今回は公園樹木の管理法を学ぶことも視野に、昨年と同じく都留市の築庭一嶋園さんをお願いしました。

1月18日朝から現場で刈り込み方法とその後の樹形の説明を受け、方針を相談しました。住民のこれからの安全と美観を考えて、歩道を覆う場所は強めに剪定して道幅を確保し、公園中心部は自然の樹形を生かすように梳き取って整えることに決定しました。ビヤクシンは「ねじれっ木」とも呼ばれるほど枝がねじ曲がって絡み合うため、切り場所を間違えらると思わぬ所まで繋がっていて、ごっそり透けてしまうなんてこともあるんだそうです。



打合せ中です



ねじれっ木の面目躍如です



まずは落ち葉掃き



梳き取り作業中です

ビヤクシンの樹冠には周囲の高木から降った落ち葉が積もっており、まずは茂みの上の落ち葉を払い落とす作業から。落ち葉掃きが終わって、場所に合わせた刈込を進めていきますが、公園西端の歩道出入口付近では、覆い被さったビヤクシンを強剪定していたら中から街灯が2つ出現しました。これにはプロの庭師さんも驚いたとか。(°Д°)



出てきた街灯(左:破損、右:無事)

そして、一嶋園代表の島崎さんから伺ったちょっと良い話。出てきた街灯を見た通りがかりの人が「ここは街灯が見えなくなって危ないなあと思ってました。刈ってもらって良かったです」と声を掛けられたとか。住民の安全や美観のために動くことが第一歩、それを受け止めて気持ちを伝えてくれたことが、より良い住環境を創っていく好循環に繋がっていくんだと改めて感じられるエピソードですね。

なお、一嶋園の庭師さんに混じって悠々会の方々もボランティアで参加してくださっています。街のために動く姿勢、いつもながらありがたいですね。綺麗になった公園で迎える春が楽しみです(^^)

コモア ライフスタイル カタログは、仲間・庭・趣味・風景・その他のコモアしおつ住民の共通する話題をピックアップすることで、住民間の意見交換を活性化し、魅力的な街を再生することを目指すツールです。年数回不定期に発行し、コモア内に掲示・回覧すると共に、ウェブ「コモアの風」へのアップを行います。ご興味のある方、ご意見のある方はコモア街並み委員会編集担当[clsc.editorial@gmail.com]までお知らせください。